



やくばまえ
役場前の通り

1 わたしたちの町

(1) 学校のまわり

先生が、「学校のまわりは、どんな様子ようすでしょう。」とたずねられました。

わたしたちは、通学路つうがくろや近所きんじょの様子ようすをひとりひとり発表はっぴょうしました。

みなさんも、通学路つうがくろの途中との建物たてもの、川かわ、道路どうろ、バスのていりゅう所じょ、田はたけや畑はたけの広がりひろがりがどうなっているか発表はっぴょうしてみましょう。

おくじょう ようす 屋上からの様子

もっとまわりの様子を見るために、屋上に上がって、スケッチやメモをしながら、方位にしたがって、かんさつしてみましよう。

たか ところ
高い所からながめると、まち全体の様子がわかるね。



北の方角



北の方を見ると、町の交流センターがあります。旧石狩月形駅のうらには、住宅がたくさんあります。さらに目を遠くにやると、右手の山のちょう上に二階だてのたて物が見えます。これは、元ゴルフ場のたて物です。

左手の山のふもとには北海道ではめずらしいすぎ林があります。

西の方は、大きなたて物ものが多く、商店街しょうてんがいも見えます。白い三階たての役場さんがい やくばをはじめ、農協のうきょう（農業協同組合のうぎょうきょうどうくみあい）、商工会館しょうこうかい、消防庁舎しょうぼうちようしゃなどが見え、役場やくばの後ろには、月形中学校、月形高等学校こうとうが見えます。



西の方角



南の方を見ると、すぐ前に、木にかこまれた円福寺えんぷくじ、その後ろには、商店街しょうてんがい、さらに月形町図書館かんも見えます。商店街の後ろには、須部都川すべつがわが流れ、石狩川いしかりがわと合流ごうりゅうしています。一直線にのびる道路は、国道275号で、住宅や工場などが、両がわりょうにたっています。遠くには、総合体育館そうごうたいいくかんが見えます。

このあたりから左手に水田が広がり、まるで緑のじゅうたんをしいたように見えます。



東の方は、目の前に国道があり、^{いわみざわ}岩見沢や^{びばい}美唄へ行く^{どうろ}道路と交さしていて、たくさんの^{こうつうりょう}交通量があります。^{けんせつがいしゃ}建設会社の後ろを見ると、大きなぬまがあります。

これは、昔の^{むかし}石狩川で、^{いしかりがわ}切りかえのためにできたもので、あたりいったいは^{かいらくこうえん}皆楽公園となっています。

^{かいらくこうえん}皆楽公園のそばには、道の駅275つがた、^{おんせん}月形温泉ゆりかごや^{りょくえん}月形緑苑、^{たもくてき}多目的アリーナなどのたて物があります。また、そのおくには、^{やきゅうじょう}月形町野球場があります。

^{かいらくこうえん}皆楽公園のまわりには、水田が広がり、そのまん中を一直線に^{どうろ}道路が走っていて、やがて、^{いしかりがわ}石狩川をまたぐ長い^{はし}橋が見えます。これは、^{おおはし}月形大橋です。この一直線にのびる^{どうろ}道路は、

『^{みねのぶどうろ}峰延道路』と言って、昔、^{むかし}囚人^{しゅうじん}たちが^{くろう}苦勞してつくったものです。目を北がわに^む向けると、月形町立病院、遠くに月形^{けいむしょ}刑務所と職員住宅の^{しよくいんじゅうたく}白いたて^{もの}物が見えます。



東の方角



教室にもどって

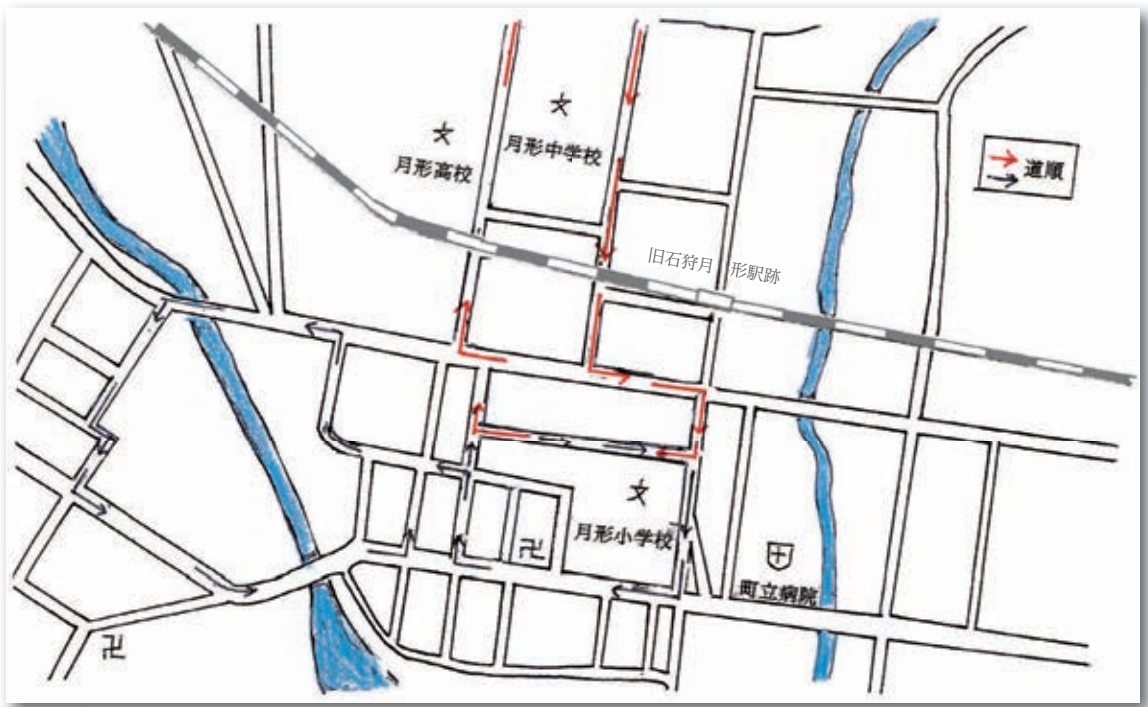
^{おくじょう}屋上でスケッチしたり、メモしたりしたことをまとめました。

図で見ると、学校のまわりは、方角によって^{ようす}様子がちがう

ことに気づきました。でも、くわしいことがわからないので、みんなで学校のまわりをたんけんすることにしました。



もっとくわしく^{しら}調べるために、まちたんけんをしてみたい。



学校のまわり探検に使う地図と道じゅん

学校のまわりたんけん

屋上^{おくじょう}からかんさつして、よくわからないことは、次^{つぎ}のことに気をつけて調べました。

たんけんしながら地図にどんどんメモしよう。



- 大きなたて物^{もの}
- お店
- 住宅^{じゅうたく}
- 田や畑^{はたけ}
- 公園

たんけんではどんなものが見つかるか楽しみだね。



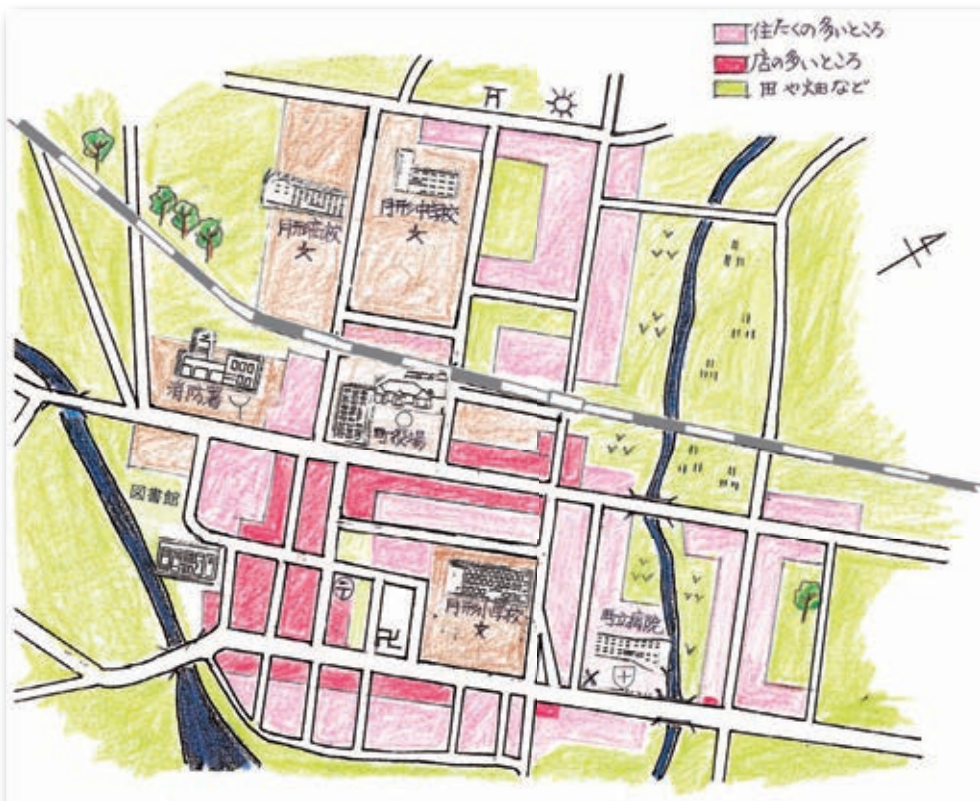
絵地図づくり

たんけん^{しら}で調べてきたことをもとにし
ながら、絵地図づくりをしてみましょう。

学校のまわりの様子^{ようす}
は、よくわかったよ。
こんど まちぜんたい ようす
今度は町全体の様子^{ようす}
を調べてみたいな。

絵地図づくりのじゅんじょ

- ① 絵の上を北にして学校を中心にかく
- ② おもな道路、旧鉄道、川などをかく^{どうろ きゅうてつどう}
- ③ 目じるしになるたて物^{もの}をかく
- ④ 店や家の多い所^{ところ}をかく
- ⑤ 田畑^{たはた}の多い所^{ところ}をかく
- ⑥ 道路^{どうろ}やしせつやくらしに役立つもの^{やくだ}などもかく
- ⑦ 色分けしてぬる



月形小学校のまわり

(2) 町のようす

わたしたちは、次に、学校のまわりいがいの月形町のようすを学習することにしました。

そこで、町内のいくつかの地区のようすを調べてみることにしました。

さっぴないちく 札比内地区

さっぴないちくは、いしかりがわ かばとさんけい
札比内地区は、石狩川と樺戸山系にはさまれた月形町の北に位置しています。

水田や畑が多く広がっています。米づくりの他にも、スイカやメロン、花きづくりがさかんです。



さっぴない
札比内コミュニティーセンター



きゅうざつ び ない
旧札比内小学校

国道275号を浦白の方に向かって行くと、公営住宅、
駐在所、郵便局、鉄工場などがあります。

目立つたて物は、コミュニティセンターです。人々がス
ポーツをしたり、話し合いに集まったり、いろいろな行事に
使います。月形市街に向かって南の方に行くと、少しカーブ
した国道にそって、野さいや花づくりのビニールハウスが見
えます。

西の山の方には、台地が開け、水田と畑が広々と見えます。
農家の屋根が点々と見え、まわりには緑が多く、美しいな
がめです。

東の方には、石狩川が流れ、水田やスイカ畑、メロン畑が
石狩川の岸まで続いています。

また、花づくりのビニールハウスも多くあります。



きゅうちらいおつ
ツキガタアートヴィレッジ(旧知来乙小学校)



どうみん
道民の森

ちらいおつちく 知来乙地区

ちらいおつちく はたけ
知来乙地区は、水田や畑が広がっていて米づくりと花づくりがさかんに行われています。

ちく すべつがわ なが
この地区の西から東へ長く須部都川が流れています。

きゅうちらいおつ どうろ どうべつちょう
旧知来乙小学校のそばを通る道路は、当別町の青山を通り、いしかりし あつたく はまますく すべつがわ
石狩市の厚田区や浜益区にのびています。須部都川ぞいに北へ行くと、どうみん どうみん
道民の森、月形ダムがあります。道民の森では、とうげい館^{かん}などで工作を楽しむことができます。また、バンガローやテントにとまって、しぜん
自然に親しむこともできます。ダムの水は、のうぎょうようすい^{りょう}
南月形地いきの農業用水として利用されています。

ちゅうわちく 中和地区

当別町とせっしている中和地区は、水田が多く広がっています。この地区には、りっぱなせつびのある月ヶ岡ふれあいセンターがたっています。そのとなりには、障がいのある人のためのしせつがあります。会館の横の道路を南に行くと、マリア院の教会が、藤の園ようご老人ホームとならんでたっています。もう少し行くと、からだの不自由な人たちがくらししている雪の聖母園がしらかばの林の中にあります。また、近くには、学じゅつ自然保護地域に指定されている月ヶ湖があり、春になるとたくさんのハクチョウが来ます。このように、中和地区には、とても大切なしせつや自然があります。



しゅうろうしえん
就労支援センターオプス (旧中和小学校)



せいぼえん
雪の聖母園



ふじ その
藤の園

しょうえいちく 昭栄地区

国道275号から道道月形幌向線にはいると昭栄地区になります。この地区は、1945（昭和20）年にひらかれた、まだ新しい所です。水田と畑が広々として続き、田や畑を強い風から守るための防風林がいたるところにあります。

道道の北の方に少し行くと、篠津運河が流れています。この運河は石狩川の水をとり入れ、江別までまた同じ石狩川につながります。

春になると、育苗センターで一部の地域の人たちが協力して、いねの苗を育てます。

道道沿いにバスのていりゅう所があります。月形町と江別市の間をニューしのつバスが通っているからです。

店のない昭栄では、このバスや自動車を利用して買い物に出かけます。



しょうえい きゅうしょうえい
昭栄会館 (旧昭栄小学校)

月形町の地形

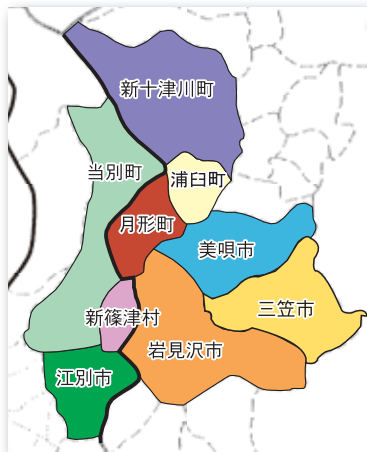
月形町は、^{そらち そうごうしんこうきょく なんせいぶ}空知総合振興局の南西部にあり、^{かばとぐん}樺戸郡とよばれる地いきの中にあります。

月形町は、南北に13キロメートル、東西に16キロメートル、広さは151^{へいほう}平方キロメートルあります。

月形町の地形は、^{ほくせい ましけさんち くまねしりやま いちぶ}北西に増毛山地、隈根尻山の一部がせまり、^{しんりんちたい}ゆたかな森林地帯となり、^{すべつがわ さっぴないがわ なかごや}須部都川・札比内川・中小屋川などが^{いしかりがわ}石狩川に流れこんでいます。そして、^{へいち}広い平地を^り利用して、^{のうさくもつ}米・花・メロン・すいか・野さい・麦など、たくさんの農作物がつくられています。



^{しんこうきょく いちらん}北海道の振興局の一覧



まわりの市町村



月形町の位置

まわりの町とのむすびつき

月形町のまわりには図のように、^{いわみざわし}岩見沢市、^{びばいし}美唄市、^{うらうす}浦白町、^{ちやう}当別町、^{とうべつちやう}新篠津村などがあります。

まわりの町との行き来にはバスが利用されています。主なバスとしては、「とべる号」(^{りやう}月形当別線)が1日9おうふくして月形町と^{とうべつせん}当別町を、「かばとーる号」(^{うらうすせん}月形浦白線)が1日5おうふくして月形町と^{うらうすちやう}浦白町をむすんでいます。

また、^{かんこう}アオヤナギ観光バスが^{いわみざわ}岩見沢を、^{しんしのつむら}ニューしのつバスが^{えべつし}新篠津村・^{りやう}江別市をむすび、ほかのまちとの行き来に利用されています。

月形町の中心を通る国道275号は、札幌と浜頓別の間を
むすんでおり、輸送面で大切な役目をしています。

このほか、岩見沢・美唄・江別へ行く道路も、整備され、
買い物や病院、仕事など、くらしをゆたかにすることに役
立っています。



みらい大橋



とうべつちよう
当別町～月形町間を走行する「とべーる号」



うらうすちよう
浦臼町～月形町間を走行する「かばとーる号」



しがいち
市街地のバス停りゆう所



しせつ わたしたちの町の施設

学校のまわりたんけんや町めぐりをしながら、どこにあるのか^{しら}調べてみよう。



ちょうりつびょういん
町立病院



がっこうきゅうしょく
学校給食センター



たもくてきけんしゅう
多目的研修センター



ライスセンター



こうぼう
みのり工房



そうごうたいいくかん
総合体育館



たもくてき
多目的アリーナ



みなち く こういきしゅうらくかいかん
南地区広域集落会館



こうりゅう
交流センター（つき・あえ～る）



さつびない
札比内コミュニティーセンター



かば と はくぶつかん
樺戸博物館



みち えき
道の駅「275つきがた」